

# KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



HONDA 2021y~2024y レブル1100 / DCT フェアリング KIT  
T



**注意**

**取付け前に必ずお読みください。**

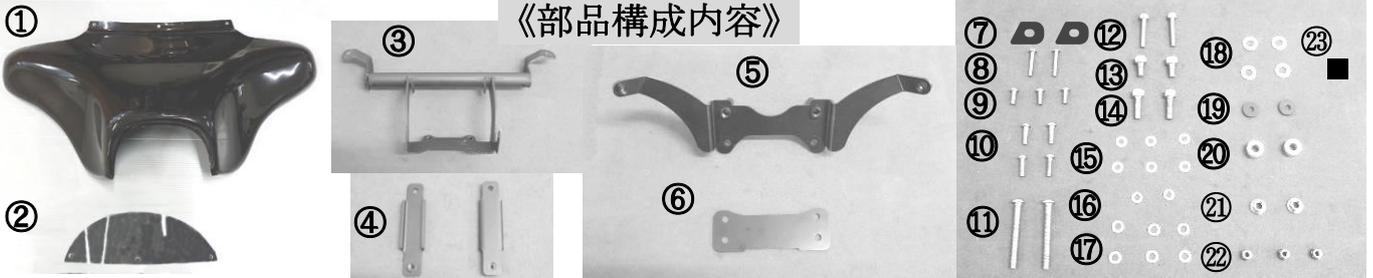
作業時間：1.0 時間

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。  
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。  
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。



部番	品名	個数	部番	品名	個数
①	フェアリング	1	②	スクリーン	1
③	アッパーマウント	1	④	ウインカーリロケーションステー	2
⑤	フェアリングアンダーステー	1	⑥	ヘッドライトジョイントステー	1
⑦	両面テープ	2	⑧	ボタンキャップボルト M5×30L	2
⑨	ボタンキャップボルト M6×15L	3	⑩	ボタンキャップボルト M6×20L	4
⑪	ボタンキャップボルト M8×65L	2	⑫	キャップボルト M6×35L	2
⑬	キャップボルト M8×15L	2	⑭	キャップボルト M8×25L	2
⑮	ポリワッシャー φ13×φ6×t1.0	6	⑯	平ワッシャー φ12×φ5.5×t0.8	2
⑰	平ワッシャー φ18×φ6.5×t1.5	6	⑱	平ワッシャー φ18×φ8.5×t1.2	4
⑲	ゴムワッシャー φ18×φ7×t3.0	2	⑳	六角フランジナット M8	2
㉑	スペーサー φ16×φ7×t10	2	㉒	ナイロンUナット M6	3
㉓	ゴム板 15×15×t1.0	1			

..... 製品取付けに当たっての注意点 .....

- ※ 本製品は、HONDA 2021y-2024y レブル 1100・DCT (8BL-SC83)に適合します。
- ※ ETC 取扱店で動作確認が必要のある商品です。場合によっては、アンテナを移設する必要があります。
- ※ 本製品は、ハンドルバー (204-3388) / フォグランプ KIT (205-6160) と併用が可能です。
- ※ 本製品は、エンブレムステー(208-3098) / ハンドルマウントステー (204-0708) と併用はできません。
- ※ 本製品のクランプ部は、φ22.2用のクランプが使用可能です。最大クランプ有効幅は、約234mmです。
- ※ 本製品の最大積載重量は、2.0kgを目安にご使用下さい。但し、積載物がパイプ部から離れている距離によっては、ステーの破損に繋がる為、なるべくクランプ部から短い物をご使用する事を推奨します。
- ※ 必ず走行前にクランプした商品が脱落しないように、しっかり固定されているか確認の上、取扱説明書に従ってご使用下さい。なお、クランプした商品が脱落した事による事故及びナビ等の商品及び車両への損傷等に関しては、当社は、一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。

## ＜取付け方法＞

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

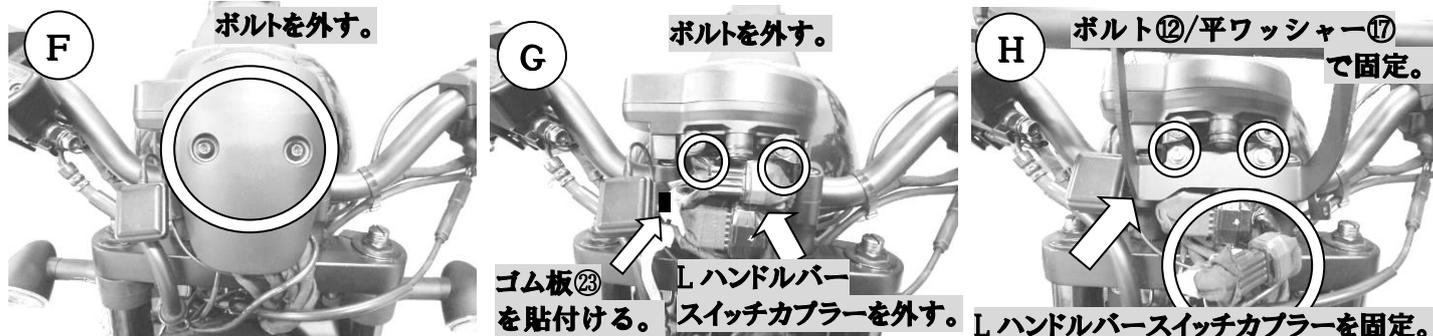
※本製品のフェアリングは、FRP製の為、気候や保管状況により縮む事があり、穴位置が合わない場合があります。ボルトを仮固定し、たわませながら装着していきます。それでも入らない場合には、ヤスリ等を使用し穴を広げて下さい。必ず塗装する前にフェアリングの取付け確認をして下さい。



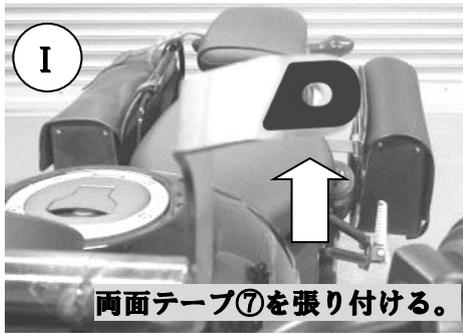
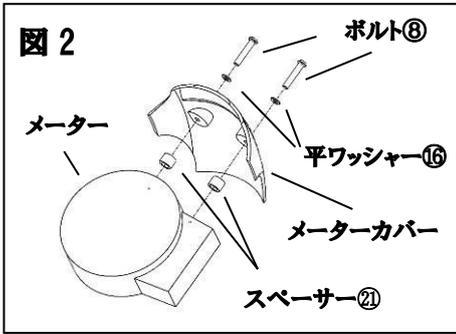
- 1、ヘッドライトカバー/ボルトを外し、ウィンカー配線カプラーを取外します。(写真A参照)
- 2、ボルトを外し、ヘッドライトを取外します。裏側の配線クリップも取外します。(写真B参照)  
※保護テープ等を使用し、ヘッドランプ等に傷が付かない様に保護して下さい。
- 3、ウィンカーのクランプのボルトを外し、ウィンカーが移動出来る様にします。(写真C参照)
- 4、裏側のビスを外し、配線カバーも取外します。



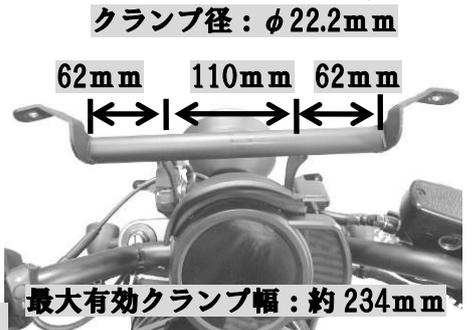
- 5、ウィンカーリロケーション④をボルト⑨/平ワッシャー⑰で固定し、純正ウィンカーを純正ボルトで固定します。※反対側も同様に固定します。(写真D参照)
- 6、アンダーステア⑤をアンダーブラケットにボルト⑬/平ワッシャー⑱で、固定します。(写真E参照)  
※ボルトのネジ部にネジロック剤の塗布を推奨します。
- 7、ジョイントステア⑥とアンダーステア⑤をボルト⑪/平ワッシャー⑱で固定します。(図1参照)  
※ボルトのネジ部にネジロック剤の塗布を推奨します。
- 8、ジョイントステア⑥の上にヘッドライトを乗せて、純正ボルト/ナット⑳で固定して下さい。



- 9、ボルトを外し、メーターカバーを取外します。(写真F参照)
- 10、Lハンドルバースイッチカプラーを取外します。(写真G参照)
- 11、ETCステアを綺麗に脱脂後、傷防止用のゴム板㉓を貼付けます。
- 12、アップアマウント③をメーターステアにボルト⑫/平ワッシャー⑰で固定します。(写真H参照)  
※右側はETCステアを挟み込みます。ETC無仕様車は、3mm厚みのスペーサーが別途必要となります。  
※アップアマウント②にLハンドルスイッチカプラーを取付けます。



- 13、メーターカバーとステーをボルト⑧/平ワッシャー⑬/スペーサー⑭で取付けします。(図2参照)  
 14、マウントステー③の固定部を綺麗に脱脂後、両面テープ⑦を張り付けます。(写真I参照)  
 15、ボルト⑨/ポリワッシャー⑮/フェアリング①/スクリーン②/ポリワッシャー⑮/ナット⑳の順で仮固定  
 します。(写真J参照)

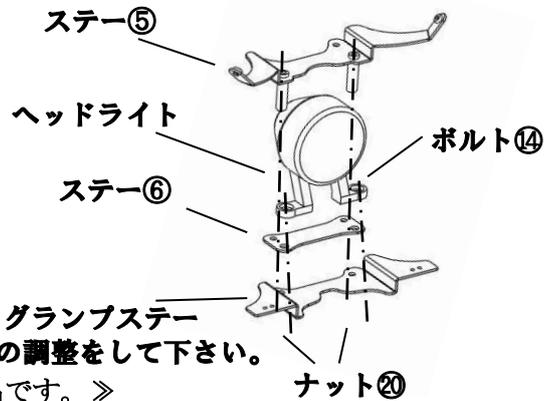


- 16、フェアリング①の上側をアップアマウント③にボルト⑩/ポリワッシャー⑮/平ワッシャー⑰/ナット⑳で仮固定します。(写真M参照)  
 17、フェアリング①の下側を引っ張りながらアンダーステー③にボルト⑩/ポリワッシャー⑮で固定します。  
 ※フェアリング①とアンダーステー③の間にゴムワッシャー⑱を入れて固定します。(写真N参照)  
 18、仮固定部をすべて本締め固定して、光軸調整をして完了です。

〈装着イメージ〉



〈フォグランブ併用時〉



- 《ハンドルマウント部は、あくまでフェアリング固定の補助部品です。》  
 重量物及びマウント固定部より装着物の距離が長くなるとステーが破断しますので、注意して下さい。  
 ※必ず走行前にクランプした商品が脱落しないように、しっかり固定されているか確認の上、ご使用下さい。  
 ※フェアリングは、風の影響を受けやすくなる為、強風時等には、ハンドルを取られる可能性がありますので、注意して走行して下さい。

☆スクリーン反射集光の注意☆

- ・スクリーンが凹面鏡になり、反射集光した太陽光が発熱し、車両のカバーなどを変形させる恐れがあります。スクリーンに直接日光が当たらない場所に駐車するもしくは、スクリーンにカバーをしてください。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

**キジマ**

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138